



## 知っていますか？「孫育て」

今も昔も子育ての基本は変わりません。パパ・ママだけでなく、祖父母世代をはじめ多くの方が子育てに関わることは、子どもの成長にとって大切なことです。パパ・ママの考える子育てをサポートしていくうえでのヒントになるよう、県では「いばらき 孫育て応援ナビ(冊子)」を作成・配布しています。今回はその内容を少しだけご紹介します。

### ◆「孫育て」はいいことがいっぱい

#### 祖父母にいいこと

- 孫から元気をもらえる
- 外出の機会が増える
- 会話が増える
- 暮らしにメリハリがつく
- 地域のつながりが増える



#### パパ・ママにいいこと

- 子育て・生活のサポート
- 相談相手ができる
- 自分の時間がもてる
- 親への感謝の気持ちが増える

#### 孫にいいこと

- いろいろな大人との関わりが持てる
- 親以外に親身になってくれる人がいることがわかる
- 思いやりの気持ちを持てる
- 食の幅が広がる

### ◆時代によって変わる子育ての常識

#### チャイルドシート

道路交通法の改正により、6歳未満の乳幼児のチャイルドシートの使用が義務付けられました。

#### 寝かせかた

乳幼児突然死症候群(SIDS)から赤ちゃんを守るため、医学上の理由で必要なとき以外、1歳になるまでは赤ちゃんの顔が見えるようにあおむけに寝かせましょう。

#### 卒乳

以前は1歳を目安に、親の判断で母乳をやめる「断乳」が勧められていましたが、現在では赤ちゃんの方から自主的にやめる「卒乳」が主流です。母乳を必要としなくなる時期には個人差があるので、できる限り赤ちゃんのペースに合わせましょう。

#### 虫歯

虫歯菌は赤ちゃんが持っていない細菌で、保有者である大人の唾液を通して感染することがわかりました。大人がかみ砕いた食べ物を与えたり、大人が使ったはしやスプーンを共有しないようにしましょう。

ここで紹介した内容はほんの一部です。子育てはパパとママが主役。どんな子育てをしたいのか意見を聞き、それを尊重しながらサポートするとみんなの笑顔が広がります。



※県発行の「いばらき 孫育て応援ナビ(冊子)」は、役場福祉こども課、健康保険課などで配布しています。

問合せ 健康保険課 健康増進グループ(常北保健福祉センター内) ☎029-240-6550